

令和4年度
第22回冬季AR・APランクリスト競技会要項(G3)

- 1 大会名 令和4年度第22回冬季AR・APランクリスト競技会
 2 主催 公益社団法人 日本ライフル射撃協会
 3 主管 大分県ライフル射撃協会
 4 後援
 5 期間 令和4年12月3日(土)・4日(日)
 令和5年1月7日(土)・8日(日)
 令和5年2月4日(土)・5日(日)
 6 会場 大分県立庄内屋内競技場
 〒879-5413
 大分県由布市庄内町大龍1314
 TEL 080-4062-5548 (土日のみ)

- 7 開会式 実施しません。
 8 閉会式 実施しません。
 9 競技種目 (1) AR種目 AR60, AR60Wの2種目
 (2) AP種目 AP60, AP60Wの2種目
 2022年12月31日現在で21歳未満のジュニア選手の記録は自動的に一般とジュニアの部両方のランキングに有効とする。

月日	種目	1射群	2射群	備考
12月3日	AR60, AR60W	10:00~11:30	13:00~14:30	参加者数により、射座を決定します。
1月7日	AP60, AP60W	10:00~11:30	13:00~14:30	
2月4日				
	種目			
月日		3射群	4射群	
12月4日	AR60, AR60W	10:00~11:30	13:00~14:30	
1月8日	AP60, AP60W	10:00~11:30	13:00~14:30	
2月5日				

- 10 競技方法 競技は個人戦で、上記の土日の2日間の内各日1回ずつ、もしくは同じ日の違う射群に出場して2日間で合計2回まで競技をすること。連続する土日で3回以上競技を行ったものは、その土日での3回以降の成績を無効とします。
- 11 競技規則 ライフル射撃競技・規則集(第2巻)最新版に基づいて行います。
 空気けん銃の出場実績は、同一月に二回以上参加であっても、最初の一回のみとする。
 (1) 記録は公認されます。段級受験も可とします。
 (2) ファイナル競技は実施しません。
- 12 使用標的 ライフル種目 AR9号G標的 (1発撃ち込み)
 ピistol種目 AP4号G標的 (2発撃ち込み)
- 13 参加資格 (1) 令和4年度日本ライフル射撃協会会員登録済みの者。
 (2) 上記の未登録者であっても、主管団体の判断で試合当日までに必要費用を添付会員登録の申請をした者。
- 14 参加制限 各射群とも、14名以内までとします。先着順とします。
- 15 表彰 ありません。
- 16 参加料
 成年
 AR種目 2500円/1回 (60発競技のうち一種目)
 AP種目 3000円/1回 (60発競技のうち一種目)
 少年
 AR種目 1000円/1回 (60発競技のうち一種目)
 AP種目 1500円/1回 (60発競技のうち一種目)
 ※ 参加料は、当日射撃場にてお支払ください。

※ 成年（大学生を含む）は、大会記録登録料500円を含む

- 17 参加申込み (1) 個人単位申込み
「参加申込書」に必要事項を記入の上、e-mail 又はFAXで申し込んでください。
(各団体で取りまとめた申込みも可。)
- (2) 申し込み先
〒874-0003
大分県別府市大所一組
大分県ライフル射撃協会事務局
安部 定文 方
TEL.FAX 0977-67-7687
sada-a@outlook.jp
- (3) 締め切り
12月分 (11月27日)
1月分 (1月3日)
2月分 (1月29日)
(締め切り以降も、射座に空きがあれば先着順で受け付けます。)
- 18 宿泊・昼食 各自負担とします。
- 19 銃器・弾薬 (1) 各自負担とします。
(2) 運搬、携行、保管には特に留意してください。
- 20 公式練習 なし
- 21 大会責任者 (1) 大会委員長 松丸 喜一郎
(2) 競技委員長 秋吉 春夫
(3) 審査ジュリー 森 尚哉
(4) 総務 安部 定文
(5) ランキング管理 日本ライフル射撃協会事務局
- 22 その他 日ラホームページ
<http://www.riflesports.jp/>

※ 射撃場内では、検温を実施し、射撃中を除きマスクを着用し、手指消毒を実施すること。

※ 競技終了後は、速やかに帰宅してください。

※ 宣言、まん延防止等措置が発令した場合は、県よりの要請により中止になる場合があります。